

新型コロナウイルス感染症 対応方針



くっつかないモン
#KeepDistance



手を洗うモン
#WashHands



換気をするモン
#OpenWindow

ウェーブ
スタート

2022年4月18日作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります

(1) 開催条件

- 熊本県および南阿蘇村において**イベント自粛要請**が発出されていないこと。または開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 参加資格

- コロナ対策にご協力いただける方。
 - ※緊急事態宣言が出ている地域に居住されている方の参加をお断りすることがあります。
 - ※コロナ情勢の変化により変更の可能性あり。その他の参加資格は大会要項を参照。

(3) 中止の判断時期と参加費の取り扱い

- ①6月18日までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、クオカードにて参加賞（南阿蘇特産品など）と併せて郵送する。
- ②6月19日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として南阿蘇特産品等を郵送する。

(4) 大会参加者の基本行動（お願い）

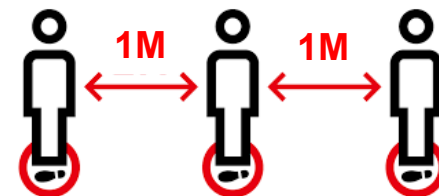
- **COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）** のインストールを強く推奨する。
- **マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの（以下マスク等）を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。（特にトイレ後や飲食前後は念入りに）
- 他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保し、握手やハイタッチなどの接触をしない。**
- 大きな声で会話、応援等をしない。
- その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

(5) 健康観察シートの提出

- 大会参加者には**大会前1週間分の検温を含む健康観察シート**の提出を義務づける。
- 1週間以内に下記に該当する事項がある方は参加を許可しない。
 - ①**37.5℃以上の発熱**や喉痛・だるさ・味覚異常などの**体調不良**がある方
 - ②新型コロナウイルス感染症**陽性**の診断を受けた方
 - ③家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる方
 - ④陽性診断者との濃厚接触がある方
 - ⑤日本国外へ渡航された方

(6) 入場・受付

- ・ 駐車場入口にて**検温**を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- ・ 検温は**非接触型体温計**を使用する。
- ・ 受付には距離を置いて並べるよう**目印**を設置する。
- ・ 受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。
- ・ **ゼッケンは予め郵送**し、受付では**健康観察シートと参加賞の受け渡しのみ**とすることで簡素化する。



※フットサインを引き、
受付列の間隔をとります。

(7) スタート時

- ・ ゼッケンNo.が若い順に**50名ずつ3分おきのウェーブスタート**を行う。後発の選手は密集にならないよう周辺で待機し、前の組がスタートしてからスタートレーンに並ぶ。
- ・ 事務局はエントリー時に登録した想定ゴールタイムが早い順にNo.を割り振る。
- ・ 開会式は簡易的に行い、**参加者の集合は求めない**。
- ・ **集合写真撮影は行わない**。
- ・ **スタート直前までマスク等で口を覆い**、周囲の選手とできるだけ**1m以上間隔を空ける**。

(8) 走行中

- 周囲の選手とは**1m以上間隔を空けて**走行する。
- 唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は極力行わない。

(9) エイドステーション

- エイドには**消毒液**を設置し、手指を消毒した選手のみエイドを利用することができる。
- 飲食物を提供するスタッフはマスク等と**ビニール手袋**を着用して活動を行う。手袋は作業が終了したら速やかに所定のごみ箱に捨てる。
- 補給食は選手一人ずつ**小皿に取り分けたものか個包装のもの**を提供する。
- 応援者の立ち入り及び私的サポート（飲食物の提供やマッサージなど）は禁止。

(10) フィニッシュ時

- 完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコールで消毒**する。
- 表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- 大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- **フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する。**

(11) 飲食ブース

- テーブルやいすの間隔を空け、密集を回避する。
- 各所に消毒用アルコールを設置し、ブース使用者に消毒を促す。

(12) 救護

- 救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたびに所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。（処置を受けた選手はその時点で失格）
- リタイア選手が回収車両に乗る際はマスクを着用し、会話は控える。車両は十分な換気をした状態で走行する。

(13) スタッフ

- 大会当日に選手と同等の**2週間分の健康観察シート**を提出する。発熱や体調不良など不適當な事項がある場合は参加を見合わせる。
- 大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- 活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- 大会本部には**衛生管理担当者**を配置する。担当者は各対策が守られているかチェックリストを用いて随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- スタッフ同士及び選手とは**1m以上間隔を空ける**。**握手やハイタッチなどの接触は禁止**。

(14) ご家族等の応援

- 応援できる場所はスタート／フィニッシュ会場（アスペクタ）のみ。**エイドステーションやコース上での応援はできない。**
- 応援時は常にマスク等を着用する。
- 他社との間隔を1 m以上空ける、大声で応援しない、家族以外とハイタッチ等の接触をしないなど、感染防止マナーを徹底する。
- 発熱など感染を疑われる事情がある場合は来場を禁止する。

(15) 大会終了後

- 選手、スタッフ、および応援者が**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告すること。